

第2回堺市救援対策本部会議議事要旨

日時：令和6年1月16日（火） 午前10時10分～午前10時40分

場所：堺市役所本館4階 秘書課会議室

- 議題：1.石川県や輪島市の現在の被災状況等
2.本市からの現地支援状況
3.市内避難者への支援（支援メニュー）
4.今後の方針等

【議題説明及び質疑】

1.石川県や輪島市の現在の被災状況等

【資料1 危機管理監説明】

（意見等なし）

2.本市からの現地支援状況

【資料2 危機管理監・消防局長・建築都市局長・保健医療担当局長・上下水道局次長説明】

（建築都市局長）

- 被災建築物応急危険度判定について、現状では追加の派遣要請は来ていないが、要請があり次第迅速に派遣できる体制を整えている。

（上下水道局次長）

- 白山市内では、現時点では下水道管路に大きな被害は確認されていない。しかしながら、他市町では相当の被災が確認されているので今後は復旧のための支援も必要になってくると考えている。

（総務局長）

- 輪島市への避難所運営支援の職員派遣について全庁協力をいただき、お礼を申し上げる。1月中の派遣者の人選は確定しているが、引き続き支援要請が見込まれる状況にある。円滑な支援のために事前の調整を行っていくので、引き続き協力をお願いしたい。

3.市内避難者への支援（支援メニュー）

【資料3 危機管理監説明】

（危機管理監）

- 被災者支援ワンストップ相談窓口の開設から現時点までの問い合わせは3件。

（建築都市局長）

- 現時点で市営住宅に1件の入居が決定しており1月17日に入居予定。

（市長）

- ワンストップ相談窓口への問い合わせ状況は3件とのことだが、どのような内容の相談が寄せられているか。

（危機管理監）

- 被災され住居を失った方からのお住まいの相談、学校の転学の相談などを受けている。

（市長）

- 本市内で提供される府営住宅の状況を把握しているか。

（建築都市局長）

- 現在把握できていない。

（市長）

- 避難されてきた方への支援を迅速に行うため、大阪府と密に連携し府営住宅への避難状況も把握できる体制をとること。

4.今後の方針等

【資料4 危機管理監説明】

（意見等なし）

【全体を通して市長より】

- ・今も現地では救命活動、行方不明者の捜索等が進められている。同時に避難所で過ごされている方、被災地にとどまっている方もいる。被災者の皆さんの健康を確保し命を守ることが重要。
- ・本市の派遣職員には、それぞれの担う役割があると思うが、命を守ることが共通の重要な課題。強い意識をもって変化を見過ごさないように取り組んでもらいたい。
- ・本市に避難される方は心身ともに不安定な状態で来られることが想定される。庁内連携を密にしながら寄り添った対応をするように。
- ・危機管理室が情報集約をしながら、市として最大限、効果的な支援となるように対応すること。
- ・被災地では大変な状況が続いている。被災地の住民の方々や被災自治体の力となれるように力を尽くす。